

## 貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
[ 流 動 資 産 ]	11,448,188	[ 流 動 負 債 ]	6,099,200
現金及び預金	6,874	支払手形	69
受取手形	21,195	電子記録債務	621,428
電子記録債権	541,466	買掛金	2,202,268
売掛金	5,722,008	短期借入金	944,063
有価証券	261,056	リース債務	3,783
商品及び製品	1,978,395	未払金	1,382,595
仕掛品	852,713	未払費用	355,958
原材料及び貯蔵品	1,651,181	未払法人税等	512,464
短期貸付金	10,400	預り金	70,723
前払費用	59,732	環境安全対策引当金	5,845
繰延税金資産	206,156		
その他	161,708	[ 固 定 負 債 ]	2,626,956
貸倒引当金	△ 24,700	退職給付引当金	2,567,286
		資産除去債務	50,363
[ 固 定 資 産 ]	11,440,328	リース債務	9,306
( 有 形 固 定 資 産 )	9,291,965		
建物	2,442,349	<b>負 債 合 計</b>	<b>8,726,157</b>
構築物	247,942		
機械及び装置	4,123,035	<b>純 資 産 の 部</b>	
車両及び運搬具	6,976	[ 株 主 資 本 ]	13,904,775
工具、器具及び備品	78,465	資本金	3,949,142
土地	2,099,701	資本剰余金	3,117,125
リース資産	13,089	資本準備金	3,117,125
建設仮勘定	280,404	利益剰余金	6,838,508
( 無 形 固 定 資 産 )	96,480	利益準備金	540,904
借地権	83,412	その他利益剰余金	6,297,603
ソフトウェア	7,056	固定資産圧縮積立金	61,450
その他	6,011	繰越利益剰余金	6,236,152
( 投 資 そ の 他 の 資 産 )	2,051,881	[ 評 価 ・ 換 算 差 額 等 ]	257,582
投資有価証券	980,159	その他有価証券評価差額金	257,582
関係会社株式	169,700		
出資金	33,854	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>14,162,358</b>
長期貸付金	31,400		
長期前払費用	14,446		
繰延税金資産	790,717		
その他	51,696		
貸倒引当金	△ 20,092		
<b>資 産 合 計</b>	<b>22,888,516</b>	<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>22,888,516</b>

## 損 益 計 算 書

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

( 単位:千円 )

	金 額	
売上高		22,717,927
売上原価		18,468,731
売上総利益		4,249,195
販売費及び一般管理費		2,398,667
営業利益		1,850,528
営業外収益		
受取利息及び配当金	65,265	
廃品売却益	22,610	
賃貸料	51,120	
その他	51,695	190,691
営業外費用		
支払利息	8,815	
賃貸費用	11,927	
その他	34,516	55,258
経常利益		1,985,961
特別利益		
投資有価証券売却益	2,400	2,400
特別損失		
固定資産売却損	1,756	
固定資産廃滅損	15,751	
環境安全対策引当金繰入額	5,845	23,353
税引前当期純利益		1,965,007
法人税、住民税及び事業税	616,353	
法人税等調整額	△ 29,334	587,019
当期純利益		1,377,988

## 個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

## (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの 移動平均法による原価法

## (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

## (3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用しています。ただし、高知工場の有形固定資産(機械装置を除く)及び平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しています。

なお、主な耐用年数は以下の通りです。

建物及び構築物	28～38年
機械装置及び運搬具	12～14年

無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しています。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間5年に基づいています。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。

## (4) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しています。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しています。

## ① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（12年）による定額法により按分した額を費用処理することとしています。

数理計算上の差異は、発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により按分した額を発生時の翌事業年度から費用処理することとしています。

環境安全対策引当金

「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に関する特別措置法」により、今後発生が見込まれるPCB廃棄物の処理費用に充てるため、その所要見込額を計上しています。

(5) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

(6) ヘッジ会計の方法

為替予約の内、振当処理の要件を満たすものについては、振当処理を採用しています。なお、当事業年度は為替予約を行なっていません。

(7) 消費税等の会計処理

税抜き方式によっており、控除対象外消費税等は発生事業年度の費用として処理しています。

(8) 記載金額は千円未満切り捨てて表示しています。

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当事業年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当事業年度の営業利益、経常利益、税引前当期純利益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(1) 繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当事業年度から適用しております。

(2) 連結納税制度の適用

当事業年度より「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その1)」(実務対応報告第5号)及び「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その2)」(実務対応報告第7号)に基づき、当社親会社を連結納税親法人とした連結納税制度の適用を前提とする会計処理をしております。

## (貸借対照表に関する注記)

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	39,511,758千円
(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
短期金銭債権	631,640千円
長期金銭債権	31,400千円
短期金銭債務	2,094,110千円
(3) 親会社株式	
流動資産(有価証券)	261,056千円

## (損益計算書に関する注記)

(1) 関係会社との取引高	
営業取引 売上高	2,321,674千円
営業取引 仕入高	5,610,320千円
営業取引以外の取引高	122,045千円

## (株主資本等変動計算書に関する注記)

- (1) 発行済株式数に関する注記 普通株式 29,015,598株
- (2) 当事業年度中に実施した剰余金の配当

(決議)	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成28年6月22日 定時株主総会	普通株式	247,310	利益剰余金	8.523	平成28年3月31日	平成28年6月23日

- (3) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

(決議予定)	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成29年6月19日 定時株主総会	普通株式	688,990	利益剰余金	23.745	平成29年3月31日	平成29年6月20日

## (税効果会計に関する注記)

## (1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

## 繰延税金資産(流動)

未払賞与	101,749千円
その他有価証券評価差額金	13,586千円
未払事業税	37,295千円
棚卸資産評価損	35,011千円
貸倒引当金	7,632千円
その他	10,883千円
繰延税金資産(流動)の純額	206,156千円

## 繰延税金資産(固定)

退職給付引当金	892,233千円
減損損失	401,846千円
会員権評価損	29,160千円
投資有価証券評価損	9,456千円
資産除去債務	15,411千円
小計	1,348,106千円
評価性引当額	△400,261千円
再計	947,845千円

## 繰延税金負債(固定)

その他有価証券評価差額金	△126,613千円
固定資産圧縮積立金	△27,147千円
資産除去債務に対応する除去費用	△3,368千円
小計	△157,128千円

## 繰延税金資産(固定)の純額

790,717千円

## (金融商品に関する注記)

## (1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、日本製紙グループ内の資金を一元管理するキャッシュ・マネジメント・システムにより資金を調達しています。

受取手形、電子記録債権及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っています。また、投資有価証券は株式であり、上場株式については適時に時価の把握を行っています。借入金の用途は運転資金及び設備投資資金です。

## (2) 金融商品の時価等に関する事項

(単位:千円)

	貸借対照表計上額*	時価*	差額
(1) 売掛金	5,722,008	5,722,008	—
(2) 有価証券及び投資有価証券	1,196,855	1,196,855	—
(3) 買掛金	(2,202,268)	(2,202,268)	—
(4) 未払金	(1,382,595)	(1,382,595)	—
(5) デリバティブ取引	—	—	—

(\*)負債に計上されているものについては、( )で示しています。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

## (1) 売掛金

売掛金については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

## (2) 有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっています。

## (3) 買掛金、並びに(4) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

## (5) デリバティブ取引

デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

(注2) 非上場株式(貸借対照表計上額44,361千円)及び関係会社株式(貸借対照表計上額169,700千円)

は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、表中に含めていません。

(関連当事者との取引に関する注記)

## (1)親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の 名称	所在地	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)	
親会社	日本製紙(株)	東京都千 代田区	(被所有) 100%	原材料等の 仕入	原材料等 の仕入 (注1)	1,908,169	買掛金	190,177	
					資金の借入	資金の借 入・返済 (注2)	1,828,253	短期借入 金	944,063
					債務被保証		債務の被 保証 (注3)	792,523	—
				役員の兼任					

(注)上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高は消費税等が含まれています。

取引条件及び取引条件の決定方針等

- 価格その他の取引条件は、市場実勢価格等を勘案し、価格交渉の上で決定しています。
- 当社は、日本製紙グループ内の資金を一元管理するキャッシュ・マネジメント・システムに参加しています。  
なお、資金の借入及び返済取引が反復的に行われているため、取引金額の欄には期中の平均残高を記載  
しています。
- 当社は電子記録債務に対して、日本製紙株式会社より債務保証を受けています。なお、保証料等の支払い  
は行っていません。

## (2)子会社及び関連会社

種類	会社等の 名称	所在地	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	(株)サンオー ク	東京都千 代田区	所 有 100%	当社製品の 販売	当社製品 の 販 売 (注)	2,048,911	売掛金	505,969
					原材料等の 仕入 役員の兼任	原材料等 の仕入 (注)	1,227,431	買掛金

(注)上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高は消費税等が含まれています。

取引条件及び取引条件の決定方針等

価格その他の取引条件は、市場実勢価格等を勘案し、価格交渉の上で決定しています。



## (3) 兄弟会社等

種類	会社等の 名称	所在地	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社 の子会 社	日本紙通商 (株)	東京都千 代田区	—	当社製品の 販売	当社製品 の販売 (注)	1,314,621	売掛金	270,371
				原材料等の 仕入	原材料等 の仕入 (注)	1,347,401	買掛金	319,931

(注) 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高は消費税等が含まれています。

取引条件及び取引条件の決定方針等

価格その他の取引条件は、市場実勢価格等を勘案し、価格交渉の上で決定しています。

## (1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額	488円09銭
1株当たり当期純利益	47円49銭